

記録の、見え方が変わる。

四人と三枚の控え。途中で戻された時計。荷物を運ぶ前の準備。
三つの記録から、出来事と行動の順序を読み解いてください。

このPDFについて

2026年10月25日改稿版。書籍の3問を作り直した無料Web版です。出版審査中の書籍本文には、まだ反映していません。

問題は1問ずつ、次のページにヒントと解説をまとめています。紙で解く場合は、問題ページだけを先に印刷すると答えが見えません。問題ページは2・4・6ページです。

Webではヒントを一段ずつ開けます。問題3は、持ち物やシャッターの状態を見ながら道順を試せます。問題の条件と正解は、このPDFと同じです。

遊び方

問題文に書かれた記録と条件だけを使います。外部知識や検索は不要です。人物や記録の嘘、言葉の連想を推測する必要はありません。速さを競わず、必要ならメモやヒントを使ってください。

1. 四人なのに、レシートは三枚
2. 遅刻の証拠は、10時16分
3. 開演90秒前、先に開けるのは？

<https://shotengai-no-chiisana-nazo.netlify.app/>

文章・図版の制作に生成AIを使用しています。人物・店舗・出来事は架空です。

四人なのに、レシートは三枚

青い手帳を忘れたのは、コーヒーを飲んだ客だった。店員はそう覚えている。でも、客は四人、名前のないレジ控えは三枚。この三枚から手帳を届ける相手と、今朝の小さなごちそうを復元できるだろうか。

残された記録	内容
メニュー（1杯）	コーヒー400円／紅茶500円／ココア600円／ミルク300円
おかわり	同じ飲み物を半額で、1杯だけ追加できる
レジ控え	09:05 600円／09:12 800円／09:20 600円
厨房の追加伝票	09:14 おかわり1杯を注文・提供
レンのメモ	一緒に会計してくれた人より、僕の飲み物のほうが1杯の値段は高かった。
店員の記憶	ユイはミオより先に帰った。ミオはコーヒーを頼んでいない。

条件

1. 客はアン・ミオ・レン・ユイの四人だけ。最初に頼んだ飲み物は四人とも異なる。飲み物を交換したり、分けたりはしていない。
2. おかわりを頼んだのは一人だけ。他の注文・値引き・取消・事前払いはない。各人の飲食代は、最後の注文・提供が済んだ後に全額を精算した。
3. 一人が自分とレンの代金をまとめて払い、残る二人は自分の分だけ払った。レジ控えはこれで全部。
4. 全員、自分の飲食代が精算された時点で退店した。まとめ払いの二人は一緒に退店し、誰も戻っていない。記録と記憶はすべて正確。

問い：手帳の持ち主は誰？ 三枚の控えに対応する客・飲み物・杯数と、レンにごちそうした人を特定しよう。

考えたこと

四人なのに、レシートは三枚

ヒント 1

三枚を合計すると2,000円。四種類を1杯ずつ頼んだ代金との差は、何のおかわり代になる？

ヒント 2

おかわり込みの各人の代金を並べよう。二人分で800円になるのはどの組み合わせ？ レンはその高いほう。

ヒント 3

ユイがミオより先に帰ったことと、ミオがコーヒーではないことを組み合わせる。09:14の追加注文を受け取れた600円の客は、どちら？

答え

手帳はアンのもの。09:05はユイのココア1杯、09:12はミオのミルク1杯+レンの紅茶1杯（支払いはミオ）、09:20はアンのコーヒー2杯。

理由をたどる

1. 最初の四杯は $400 + 500 + 600 + 300 = 1,800$ 円。控えの総額は2,000円なので、追加分は200円。半額が200円なのはコーヒーだけ。各人の飲食代は $600 \cdot 500 \cdot 600 \cdot 300$ 円になる。
2. まとめ払いの二人分が600円になる組み合わせはない。800円だけが $500 + 300$ で作れるので、09:12は紅茶とミルクの二人。レンは相手より1杯の値段が高いため紅茶。ごちそうした相手はミルク。
3. 09:05と09:12の客は09:14には退店済み。おかわりしたコーヒーの客は09:20、もう一方の600円は09:05のココアと分かる。
4. ミオはコーヒーではなく、レンの紅茶でもない。ココアかミルクだが、最初に帰るココアだと「ユイはミオより先」が成立しない。よってミオはミルク。ユイはその前に帰ったココア、残るアンがコーヒー。
5. レシートの枚数は、飲んだ人数とは一致しなかった。三枚を先に三人へ割り当てると、まとめ払いの二人を見失う。

「レンの分は、舞台を手伝ってくれたお礼です」とミオ。アンの手帳には、お礼の挨拶の下書きが残っていた。今朝は、二つのお礼がこの店から劇場へ向かった。

遅刻の証拠は、10時16分

ヒント 1

20分たったのに、表示が20分進んでいない時計を探す。最初と最後の両方の写真を使おう。

ヒント 2

パン屋は最初6分進み、調整後は2分遅れ。表示10:16になった瞬間を、調整の前と後に一つずつ探してみよう。

ヒント 3

パン屋の候補は実時刻10:10と10:18。ほかの三店の時刻を先に確定し、「配達直後に箱が1個残る」のはどちらか調べよう。

答え

パン屋の時計が8分戻された。配達順は花屋10:04 → 書店10:08 → パン屋10:10 → 時計店10:16。パン屋には締切の5分前に到着していた。

理由をたどる

1. 書店・花屋・時計店は、表示がそれぞれ20分進んでいる。パン屋だけは10:06から10:18へ12分しか進んでいない。実際には20分たっているのに、戻した量は $20-12=8$ 分。
2. 書店の時計は4分進み、花屋は2分遅れ、時計店は1分進み。そのずれを受領印から除くと、実時刻は書店10:08、花屋10:04、時計店10:16。
3. パン屋は10:12より前には6分進み、10:12以降は8分戻したため2分遅れ。受領印10:16は、実時刻10:10でも10:18でも出る。どちらも調整の前後の条件に合うので、時計だけでは決まらない。
4. パン屋が10:10なら、花屋と書店へ配達済みで、パン屋へ渡した直後に残るのは時計店の1個。10:18ならほかの三店が配達済みで、残りは0個になる。写真と合うのは10:10だけ。
5. 10:10は締切10:15の5分前。遅刻ではなかった。時計が戻ると、同じ表示時刻が二度現れる。受領印と荷台の写真を重ねて、どちらの10:16だったかを決められた。

確認係は「遅刻」の欄を消し、実際の到着時刻を書き添えた。パンは予定どおり、開演前の差し入れになった。

開演90秒前、先に開けるのは？

受付に飾る大きなパネルが、資料室の保管箱に残っていた。鍵を取って箱を開ける——それだけでは間に合わない。近道のシャッターを先に開ければよさそうだが、その操作盤は別の部屋にある。

通路（すべて双方向）	移動時間・制限
入口 ⇄ 資料室	15秒
入口 ⇄ 衣装室	50秒
資料室 ⇄ 衣装室	15秒
衣装室 ⇄ 舞台袖	10秒
資料室 ⇄ 舞台袖	20秒
舞台袖 ⇄ 受付	10秒。狭い通用口なので、パネルを持っでは通れない
資料室 ⇄ 受付	15秒。最初はシャッターが閉まり、通れない

条件

1. 入口で手ぶらの状態から開始。衣装室に鍵があり、到着時に0秒で拾える。同じ鍵を、保管箱と操作盤の両方に使える。使用後も鍵は持ったまま。
2. 資料室で鍵を使って保管箱を開け、パネルを受け取るのに10秒かかる。パネルを受け取ったら途中で置かず、受付まで自分で運ぶ。
3. 舞台袖で鍵を使って操作盤を動かすと、5秒で資料室⇄受付のシャッターが開く。一度開ければ、最後まで開いたまま。
4. 使える通路は表の7本だけ。引き返し・再訪は可。人への手渡しや、パネルだけを通用口に通すことはできない。他の作業時間・待ち時間はない。
5. パネルを持って受付に到着するまで、開始から90秒以内なら成功。90秒ちょうども含む。実際の操作時間には制限がない。

問い：90秒以内にパネルを受付へ運ぶには、どの順に移動し、どこで何をすればよい？

考えたこと

開演90秒前、先に開けるのは？

ヒント 1

パネルを持った状態で受付に入れる通路はどれ？ その通路を使えるようにするには、先に何が必要？

ヒント 2

鍵を取った直後に資料室へ戻る案を計算しよう。パネルを持って舞台袖へ行っても、狭い通用口から受付には出られない。

ヒント 3

鍵を取ったら、パネルより先にシャッターを開ける。入口→資料室→衣装室→舞台袖→資料室→受付の順で、5秒と10秒の作業も足そう。

答え

入口 → 資料室 → 衣装室（鍵） → 舞台袖（操作5秒） → 資料室（開錠・受取10秒） → 受付。移動75秒＋操作5秒＋受取10秒＝90秒。

理由をたどる

1. パネルを持って舞台袖⇄受付の通用口は通れない。受付へ運び込めるのは資料室からのシャッター通路だけなので、鍵の確保、舞台袖での操作、資料室での受取が必要。
2. 鍵を取るまでの最短は入口→資料室→衣装室で $15 + 15 = 30$ 秒。資料室には、鍵がなくても入れる。通路として通り抜けられる。
3. 先にパネルを取ると、衣装室→資料室15秒、受取10秒、舞台袖へ20秒、操作5秒、資料室へ戻る20秒、受付へ15秒。最初の30秒と合わせて115秒になり、間に合わない。
4. 先に操作盤へ行けば、鍵を取ったあと衣装室→舞台袖10秒、操作5秒、資料室へ20秒、受取10秒、受付へ15秒。最初の30秒と合わせて90秒。舞台袖から受付経由で資料室へ戻ると $10 + 15 = 25$ 秒なので、直接戻る20秒より遅い。
5. 鍵を取る前の寄り道では操作盤も保管箱も使えない。鍵の後は「受取が先」か「操作が先」の二通りで、前者は115秒以上、後者の最短が90秒。舞台袖→衣装室→資料室も25秒かかるため、20秒の直通が最短。この順序で最短の通路だけを使う道順が一つに決まる。

パネルを抱える前に、通り道を用意する。受付係が「開場します」と声をかけた瞬間、商店街の名前を描いたパネルが壁に収まった。